資料１

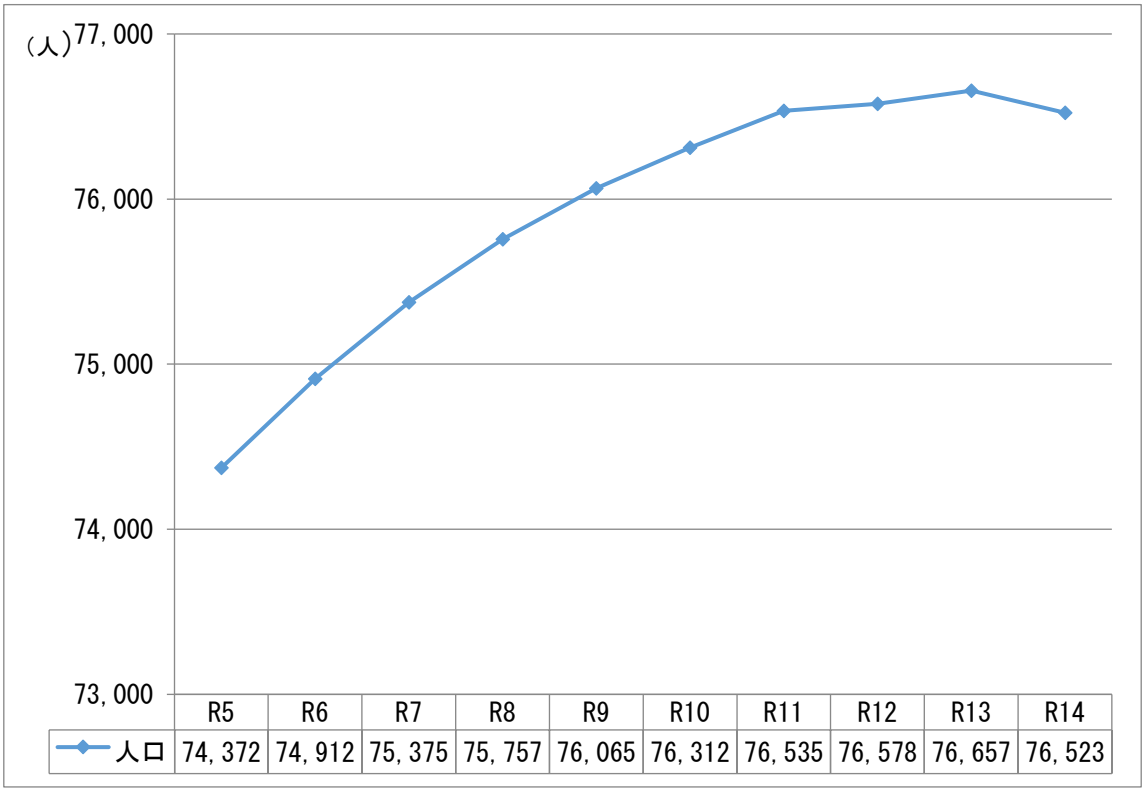
１　将来推計

（１）将来人口推計

本市の将来人口推計は、令和４年３月に策定した吉川市人口ビジョンによると、しばらく増加傾向が続き、令和 14 年４月１日に約 76,600 人でピークを迎え、減少に転じることが見込まれています。

また、第６次吉川市総合振興計画の基本構想においては、計画の推進により各施策を効果的に展開し、人口増加のピークの先延ばしやその後の減少の緩和を図り、計画期間が満了となる令和 13 年度の目標として令和 14 年４月１日の将来人口を 77,000 人と設定しています。

図表 4-1　将来人口推計



	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
人口	74,372	74,912	75,375	75,757	76,065	76,312	76,535	76,578	76,657	76,523

※各年度の年度末人口

資料１

（２）ごみの量の現状推計

本市のごみの量は、過去の人口やごみの量の実績に基づいて推計すると、ごみの排出状況等が現状のまま推移した場合、図表 4-2 のとおり推移すると予測しています。

生活系ごみは、人口の増加に伴い、わずかながら増加傾向で推移し、事業系ごみは横ばいで推移し、集団資源回収量は減少傾向で推移すると予測しています。また、総排出量はほぼ横ばいとなっていますが、わずかながら増加傾向で推移することが予測され、１人１日あたりの総排出量は、わずかながら減少傾向で推移すると予測しています。

図表 4-2　ごみの量の現状推計

